

# 現代牧畜社会における零細酪農経営の特徴と その社会・経済的背景



酪農すなわち牛乳や乳製品の生産・販売のあり方は、社会・経済の状況・変化による影響を強く受けてきた。本研究会では、近年の急速な都市化や市場経済の浸透を背景に広がりつつある零細酪農経営の特徴について、伝統的に乳利用が盛んなモンゴルと、乳利用の文化が存在しなかったとされるペルーの二地域の事例をもとに検討する。

日時: 2019年6月19日(水) 16:30-18:30

会場: 以学館4階 | G405号教室

16:30-16:35 開会のあいさつ: **小川さやか** (先端総合学術研究科)

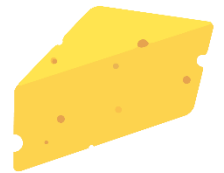
16:35-17:10 発表1: **古川勇氣** (衣笠総合研究機構)  
「ペルーにおけるチーズ生産技術供与の開発と選択—農民と仲買人の関係に着目して」

17:10-17:45 発表2: **富田敬大** (立命館グローバル・イノベーション研究機構)  
「市場経済化後のモンゴルにおける人口動態と都市近郊の零細酪農家による乳生産」

17:45-17:55 休憩

17:55-18:10 コメント: **ヨトヴァ・マリア** (食マネジメント学部)

18:10-18:30 総合討論



【お問い合わせ先】

環太平洋文明研究センター事務局

TEL:075-466-3335/Email:r-ppc@st.ritsumei.ac.jp

HP: <http://www.ritsumei.ac.jp/research/rcppc/>

